

平成 29 年第 12 回教育委員会定例会 会議録

日 時 平成 29 年 12 月 27 日（水曜日）午後 1 時 30 分～午後 4 時 05 分
場 所 北栄町役場 第 1 委員会室
出席者 福光純一委員(委員長)、徳岡幸裕委員、別本勝美委員(教育長)
説明等の出席者 磯江教育総務課長、杉本生涯学習課長、友定公民館長、妻由図書館長
藤木指導主事、萬指導主事、小田指導主事、渡辺室長

会議の要旨

(開会)	午後 1 時 30 分
福光委員長	只今より、第 12 回教育委員会定例会を開催します。 会議録署名人です。事務局お願いします。
事務局	福光委員長、徳岡委員お願いします。 (各委員了承)
福光委員長	順番を変えまして、協議事項のフリースクールについて から始めます。 本日は町内でフリースクールを運営されています阪本進学教室から、フリースクールの説明にお越しいただいています。説明をお願いします。
阪本氏	(資料により説明)
福光委員長	ありがとうございました。ご質問等ございませんか。
教育長	いろいろな症状の児童生徒が通って来られる中、一人一人状態が違うと思えますが、その子供たちに対してどういう対応をされていますか。
阪本氏	午前中は座学をします。英数国を一人ひとりの習熟度に合わせて問題集を変えたり、パソコン学習の内容を変えたりして対応します。午後はコミュニケーション作りとしてレクリエーション、体験活動、社会科見学などをして人間関係作り、身体をつかった体験をしますが、なかなか準備が大変です。
教育長	集団の中での生活ができないことに困り感がある子供さんが来ておられると思いますが、ひとつの教室で実施しておられますか。
阪本氏	最初はひとつでしたが、13人の集団の中でも入ってこられない子どもさんもありますので、ふたつの教室で10人と3人に分けてやっています。
教育長	集団の中で生活できなくて、学校に行っても保健室登校などであったりして、今まで学校に行けなかった子供たちがフリースクールSには、行けるようになったというのは、その秘訣とか取り組みは何でしょうか。
阪本氏	みんなが認めてくれるのが一番大きな要因です。教室に入った時点で自分は認めてもらえるのが子どもたちはわかっている。温かい目でみんなが自分を認めてくれる。教師も中学校の先生と違ってその子に合わせた症状の対応ができ、気持ちが理解できる。情緒の子には大きな安心感になります。その2点です。
教育長	13人の生徒に対して何人の先生で対応しておられるのですか。
阪本氏	主として6人です。

教育長 一度に6人の先生ですか。

阪本氏 トータル6人で、それぞれ2クラスを1名ずつです
複数の教師だとその中でなじめる教師もできます。

福光委員長 フリースクールで体験入学をして自分に合っているかどうか感じてもらうことはできますか。

阪本氏 できます。必ず1、2回は体験をしてもらって、通学はそのあとです。
中部子ども支援センターから来た子どもたちは学習面がほとんどできていません。仕方ないのですが、早い段階で学習指導できる場所を何とかしないといけないと考えていました。それがフリースクール立ち上げの始まりです。

徳岡委員 フリースクールのフリーは自由という意味ですか。

福光委員長 その学校に行って自由に自分の好きなやりたいことをやっていくということでしょうか。

阪本氏 それもありますが、学校を選べる自由 学校だけが学びの場ではないということ。最終的には自宅学習もできるということですね。

福光委員長 多様な学習の場をとということですね。

阪本氏 そうです。
実際鳥取県の中学生で421人が不登校生ですが、鳥取市の2校を合わせてもフリースクールには20人しか行っていません。 残りの400人くらいは家庭でやっています。問題は学校に行って何をしているのか？ということですね。出席日数を増やすためだけに登校している生徒もいるのでそれを含めるとすごい数の不登校児童数になります。

福光委員長 ポイントは、保護者に対しての経費負担ですね。

阪本氏 はい。授業料の保護者負担を減らすこと。フリースクールには兄弟で来る生徒が多く、半額でも町が援助して下さるとありがたいです。フリースクールに来てくれる生徒の家庭に援助があれば親はありがたいですし、子どももそういう場があるのは喜びだと思います。

福光委員長 他県で保護者に対して補助を出している所はありますか

阪本氏 大阪では手厚く、年収によっては塾代も出しています。経済格差が学力格差につながります。他の市町村がやっていないことを北栄町がやるのはどうかという意見もありますが、教育の町をうたう北栄町がまずやっていただけたらありがたいです
経済的に困っておられる保護者に何とかしてあげたいという気持ちで、生徒の未来にも関わることです。

徳岡委員 私たちの時代にも発達障がいといわれる児童がいたと思いますが、今は病名があるから色分けをしていたのかなと思います。クラスの中でお互いに認め合っていて思っていたから学校の中で仲間外れはそんなになかった。今は多様化して変わってきたから、こういう状態になったのでしょうか。
なぜそうなったのか それをどうすればいいか考えなければいけないのではないのでしょうか。
発達障がいの児童生徒がどんどん増えていったらと思うと、補助金のことより

も今の現状を直すことの方が大切で、それを何とかしなければいけないという思いの方が強いです。

フリースクールから普通校に通えるように戻してあげられるようにならないかなと思いますし、学びの時は個人差があるので学年の枠組みも外さないといけないと思います。フリースクールは今は必要だが、ゆくゆくはなくす方向にしていけないといけないかなと思います。

阪本氏 以前は登校拒否と言っていて、クラスで40数人中2、3人いるかないかでしたが、今はとても増えています。家庭教育が問題だと思います。家庭教育で耐える力が弱くなっている。家庭教育力の低下が問題です。

学校復帰については、以前ひとりの生徒の失敗があり、十分充電したと思ったのですが、学校に戻したら家庭に閉じこもってしまったという事案がありました。学校復帰は、大きな一つの目的ですが、なかなか難しいです。

事務局 県の認可を受けるとフリースクールとしてのメリットはありますか。
阪本氏 補助金が受けられます。

事務局 県に授業料も出してほしいとの要望はしておられませんか。
阪本氏 していません。

事務局 フリースクールに入られた生徒さんで、途中でやめられた子はいないですか？

阪本氏 ひとり2日間体験された子どもさんが 来られなくなりました。

事務局 授業料が高くて来られなくなったのは、1件だけですか

阪本氏 何件かあります

事務局 町が援助するとなると町内の人にしか援助できませんが、町内の子が増えると他市町村から来られている子が通いにくくなるということはないですか？

阪本氏 それはないと思います。

事務局 通い始めると、継続して来られるということですね。

阪本氏 そうです。

事務局 学年別の人数はどうですか？

阪本氏 小学5年生が1人、6年生が1人、中1が2人、中2が8人、中3が1人です。小6の子が、フリースクールに来た初めての子ですが、中学校に行くときには、普通校に行くと言っています。

半年、学校に行けなかった子が通院以外は毎日通学しています。

親がフリースクールに対して引け目を感じていないからだと思います。

親がここに通わせている意識を持たれると子どもの立ち直りも早いです。

教育長 13人の子どもは、毎日来ますか？

阪本氏 はい。毎日ほとんど来られます。家族が交代で送迎されて名和から来る子もいます。

福光委員長 子どもは教育を受ける権利があり、自立して生きる力をつけていくのに必要な学習機会が保障されていて、そのために学校があります。その学校に適応できない子のためにフリースクールがあり、学ぶ場を保障していますが、費用が高く通えない子もあり、そこをどうするかを協議して考えていかなければいけません。認可されていない所もあり、委員会としてもよく議論して不登校の子を

解消する方法を探りたいと思います。今日は貴重なお時間どうもありがとうございました。

徳岡委員 見学だけ行かせてもらってもいいですか。

阪本氏 はい。歓迎します。

ありがとうございます

福光委員長 3番の行政報告に入ります。教育長報告からお願いします。

教育長 (資料により説明)

福光委員長 質疑等ございませんか。

徳岡委員 長時間労働が多いと思いますが、先生はなかなか代わりがきかないので長時間の勤務になるのでしょうか。

教育長 子どもたちが帰ってから、自分の仕事の準備をされたり、中学校では部活動が終わった後になるからではないでしょうか。

徳岡委員 先生の数を増やさないと残業時間は減らないのではないのでしょうか。一般企業では残業時間を減らすためシェアできることはシェアしたりできますが、先生はそういう事ができない仕事柄なので大変ですよ。

教育長 先生の業務が多岐にわたるので朝の見守り、生徒指導、部活動などで担任でなくてもできることは地域でもしてもらったり スクールカウンセラーやソーシャルワーカーが家庭と学校を結んで先生の負担を減らすことはやっていますが、なかなか残業時間は減っていないです。

福光委員長 他にはございませんか。(なし)

次に各課からの報告をお願いします。

事務局 (資料により各課説明)

福光委員長 教育総務課関係からご質問等ございませんか。(なし)

生涯学習課関係ではどうでしょうか。

徳岡委員 たくさんの委員会や審議会をされていて、今年度の事業の反省や来年度に向けて教育委員会に関係した協議事項、方向性などはありませんか。

事務局 方向性についてはありませんでした。社会教育委員さんの中では自分たちがこれからどういう風に活動していくべきか議論が深まりはじめ、人推協では、もっと活性化するために常に議論しています。大きなテーマでは振り返りと来年度に向けてということです。

福光委員長 家庭教育の教育力を高めるために社会教育委員さんで議論してください。

事務局 はい。

教育長 元旦のマラソンが午後1時30分開始というのは間違いではないでしょうか

事務局 後で確認します。

福光委員長 図書館はどうでしょうか。(なし)

公民館関係では、何かございませんか

教育長 スマホタブレット講座で申し込み者が多くて抽選と言われましたが何人くらい申し込みがありましたか。

事務局 12、13人くらいですが、締め切った後でも問い合わせがありました。

福光委員長	他によろしいでしょうか。(なし) 休憩します。
	(3時15分再開)
福光委員長	再開します。
事務局	元旦マラソンは、午前9時30分から訂正をお願いします。
福光委員長	議案第54号 学校給食費徴収条例施行規則の制定について 説明をお願いします。
事務局	(説明)
福光委員長	議案第54号についてご質問等ございませんか。
教育長	12月の納期はいつになりますか。
事務局	翌月になります。月末の最後の日が休みの場合、翌月初めになるので1月4日になると思います。給食の欠食は、あらかじめ何日か前に連絡してあるものはいたしません。後でお返しします。教職員の給食は学習の一環なので同じものを食べてもらいます。
福光委員長	教職員も指導の一環として給食は生徒と同じものを同じ値段で食べるということですね。
	では承認でよろしいでしょうか。(承認)
	次の議案の説明をお願いします。
事務局	(議案第55号、56号説明)
福光委員長	規定で追加されたのは、そういう該当があったからですか。
事務局	そうです。要望があったので町全体で対応しようということになりました。
福光委員長	他にご質問等ございませんか。(なし)
	議案第55号、56号は承認となりました。
	議案は以上で終わります。
	5番協議事項のフリースクールについては、今後見学に行くということですね。
	フリースクールについて他に何かございませんか。
徳岡委員	予算の要望は、いつまでに結論を出さないといけないのでしょうか。
福光委員長	対象も定かではありませんし、様子を見に行くということでいいですね。
教育長	今日はフリースクールとは、どういうものかについてもっと聞きたかったのですが、うまく伝わらなかったようです。今、通っている13人の生徒の中に町内出身の子はいませんから、勉強をしていって、今後委員会の中で議論をしていただければと思います。
福光委員長	授業料や入学金が経済的負担になる家庭もあるので補助をするのかどうかと、認定されている所とそうでない所があり個人経営の所にも補助を出すのかどうか。そのあたりを今から色々考えてみておいてください。
	では、30年度全国学力、学習状況調査の実施について説明をお願いします
事務局	(説明)
福光委員長	学力調査につきまして、実施について参加するかどうかいかがでしょうか。
徳岡委員	やらない理由、やめる理由はないので参加するということがよいのではないで

しょうか。

福光委員長 今まで通りの公表の在り方でいいでしょうか。(はい)
公表の在り方は、今まで通りとします。

福光委員長 6番、報告にはいります。
平成29年度子どもの豊かな育ちと学びを支援する連絡会について報告をお願い
いたします
(説明)

事務局 よろしいでしょうか。(はい)

福光委員長 29年度後期計画訪問のまとめをお願いします。
(説明)

事務局 来年度、どういう視点で計画訪問をするか具体的にしておいてください。
福光委員長 議会一般質問答弁についてお願いします
(説明)

事務局 よろしいでしょうか。

福光委員長 平成29年度小・中学校PTA要望についてお願いします。
(説明)

事務局 よろしいでしょうか。(はい)
高校生議会の開催についてお願いします。
福光委員長 (説明)

事務局 よろしいでしょうか。

福光委員長 区域外就学の認定についてお願いします。
事務局 (説明)

福光委員長 学校教育法施行令第22条の3に該当する児童の就学及び在学の継続について
お願いします。
(説明)

事務局 よろしいでしょうか。

福光委員長 以上で報告は終わりですが、何かございませんか。(なし)

(次回教育委員会定例会は、1月30日(火)午後1時30分からに決定)
以上で第12回教育委員会定例会を閉会します。

平成 年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員